



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月14日

上場会社名 はごろもフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2831 URL http://www.hagoromofoods.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 溝口 康博
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室担当 (氏名) 川隅 義之 TEL 054-354-5000
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	37,605	0.0	1,645	—	1,743	408.7	1,239	△47.3
26年3月期第2四半期	37,597	—	89	—	342	—	2,352	—

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 1,677百万円 (539.9%) 26年3月期第2四半期 262百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	65.82	—
26年3月期第2四半期	124.90	—

第1四半期連結会計期間より、会計方針を一部変更しています。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。また、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号）にもとづき、前年同期については各財務諸表数値に対して遡及処理を行っています。これにともない26年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	45,496	21,589	47.5	1,146.61
26年3月期	43,193	19,563	45.3	1,038.92

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 21,589百万円 26年3月期 19,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期（予想）	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,300	0.2	1,000	52.9	1,200	22.3	800	△69.0	42.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

平成26年3月期の財務数値に対して遡及処理を行っているため、対前期増減率は遡及処理後の数値との比較によるものです。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 有

③ 会計上の見積りの変更： 無

④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

27年3月期2Q	20,650,731株	26年3月期	20,650,731株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

27年3月期2Q	1,821,404株	26年3月期	1,820,302株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

27年3月期2Q	18,829,954株	26年3月期2Q	18,831,957株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は平成26年11月7日に終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があり、業績の進捗に応じ予想を修正することがあります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 平成27年3月期第2四半期決算短信（連結）補足説明	11
(1) 売上高・利益の増減要因等	11
(2) 販売費及び一般管理費の内訳	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループは、消費税率の改定にともなう前期末での駆け込み需要の影響を最小化するため、「野菜をおいしくシーチキン」キャンペーンなどを実施し、消費者の需要喚起に努めました。

この結果、売上高は376億5百万円と前年同期並みに踏み留まりました。利益面では、主原料のきはだ鮭・かつお価格が比較的安定して推移したことや、前期より実施した製品の価格改定が定着したことなどにより、営業利益は16億45百万円（前年同期は89百万円）、経常利益は17億43百万円（前年同期は3億42百万円）となりました。四半期純利益は前年同期に計上した投資有価証券売却益が減少したことにより12億39百万円（前年同期は23億52百万円）となりました。

なお、当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っていないが、製品群別の販売動向は以下のとおりです。

表：製品群別売上高（連結）

（単位：千円、％）

製品群		前年同期		当第2四半期		増減		
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
製品	家庭用食品	ツナ	16,144,904	42.9	16,157,309	43.0	12,405	0.1
		デザート	2,476,473	6.6	2,432,812	6.5	△ 43,661	△ 1.8
		パスタ&ソース	3,535,604	9.4	3,497,210	9.3	△ 38,393	△ 1.1
		総菜	3,345,572	8.9	3,344,277	8.9	△ 1,294	△ 0.0
		削りぶし・海苔・ふりかけ類	2,449,118	6.5	2,594,365	6.9	145,246	5.9
		ギフトセット・その他食品	2,046,583	5.5	1,869,975	5.0	△ 176,608	△ 8.6
		計	29,998,256	79.8	29,895,951	79.6	△ 102,305	△ 0.3
	業務用食品	6,295,662	16.7	6,564,644	17.4	268,982	4.3	
	ペットフード・バイオ他	974,936	2.6	851,565	2.2	△ 123,370	△ 12.7	
	計	37,268,855	99.1	37,312,160	99.2	43,305	0.1	
その他	328,315	0.9	292,848	0.8	△ 35,467	△ 10.8		
合計	37,597,170	100.0	37,605,008	100.0	7,838	0.0		

（注）上記金額は消費税等を含みません。

「ツナ」では、きはだ鮭製品が減少しましたが、かつお製品や、「一本釣り」のびんが鮭製品が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期比0.1%増加しました。

「デザート」では、「朝からフルーツ」が低調だったため、売上高は前年同期比1.8%減少しました。

「パスタ&ソース」では、消費者キャンペーン等の実施によりスパゲッティ（結束タイプ）は堅調でしたが、小売店での販売促進の機会が減少したパスタソースが低調で、売上高は前年同期比1.1%減少しました。

「総菜」では、「さんまで健康」・「さばで健康」パウチシリーズや「シャキッとコーン」が増加した一方で、「はごろも煮」などが減少し、売上高は前年同期並みでした。

「削りぶし・海苔・ふりかけ類」では、噛み切りやすい海苔の「かみきれ〜る」や、ふりかけが好調で、売上高は前年同期比5.9%増加しました。

「ギフトセット・その他食品」では、ギフトセットが振るわず、売上高は前年同期比8.6%減少しました。

「業務用食品」では、引き続きCVS向けのツナ・スイートコーンやデザートが好調に推移し、売上高は前年同期比4.3%増加しました。

「ペットフード・バイオ他」では、輸出品から国産製品へのシフトを進めたペットフードが減少したことにより、売上高は前年同期比12.7%減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の内容

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末より23億3百万円増加して、454億96百万円となりました。これは主に、商品及び製品が16億40百万円、原材料及び貯蔵品が8億50百万円増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より2億76百万円増加して、239億6百万円となりました。これは主に、未払金が14億29百万円、退職給付に係る負債が4億92百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が11億96百万円、販売促進引当金が11億78百万円増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より20億26百万円増加して、215億89百万円となりました。これは主に、利益剰余金が15億89百万円、その他有価証券評価差額金が3億91百万円増加したことによるものです。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の45.3%から47.5%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ、1億37百万円減少し、6億65百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動により増加した資金は4億22百万円（前年同期は53百万円の増加）となりました。これは主に、たな卸資産が増加したものの、税金等調整前四半期純利益の計上やその他の引当金が増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動により減少した資金は2億38百万円（前年同期は19億32百万円の増加）となりました。これは主に、有形固定資産の取得支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動により減少した資金は3億21百万円（前年同期は20億29百万円の減少）となりました。これは主に、配当金の支払や長期借入金の返済によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の通期連結業績予想については、為替の円安傾向が顕著となっており、原材料価格等の上昇が見込まれるので、平成26年8月12日の発表から変更しません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準等の適用)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）および「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を平均残存勤務期間に近似した年数にもとづく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更にもなう影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が491,630千円減少し、利益剰余金が491,630千円増加しています。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3,838千円増加しています。

(資材の有償支給に係る受取手数料の会計処理の変更)

従来、営業外収益の受取手数料に含めていた資材の有償支給に係る受取手数料について、第1四半期連結会計期間より、売上原価から控除する方法に変更しました。この変更は、第1四半期連結会計期間より行った製品群別に統合した組織体系への変更にともない、損益管理および経営成績をより明確化するために行ったものです。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第2四半期連結累計期間については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっています。この結果、遡及適用を行う前と比べて、前第2四半期連結累計期間の売上原価が181,146千円減少し、営業損失が同額減少したことにより、営業利益89,527千円となりましたが、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	802,718	665,146
受取手形及び売掛金	15,578,650	15,721,557
商品及び製品	4,774,281	6,414,829
仕掛品	76,174	77,294
原材料及び貯蔵品	2,733,282	3,583,584
その他	2,887,749	2,182,494
貸倒引当金	△1,628	△8,839
流動資産合計	26,851,230	28,636,067
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,463,267	4,317,941
土地	3,539,242	3,539,242
その他(純額)	1,624,422	1,650,955
有形固定資産合計	9,626,933	9,508,139
無形固定資産		
	463,321	459,013
投資その他の資産		
投資有価証券	6,013,998	6,605,782
その他	251,259	300,560
貸倒引当金	△13,536	△12,976
投資その他の資産合計	6,251,720	6,893,366
固定資産合計	16,341,975	16,860,518
資産合計	43,193,206	45,496,586
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,601,283	12,797,459
1年内返済予定の長期借入金	280,000	280,000
未払金	3,782,345	2,352,855
未払法人税等	853,954	638,655
売上割戻引当金	29,884	50,602
販売促進引当金	3,747	1,182,676
賞与引当金	353,065	362,186
その他	673,952	675,871
流動負債合計	17,578,232	18,340,307
固定負債		
長期借入金	2,910,000	2,770,000
役員退職慰労引当金	659,085	661,836
退職給付に係る負債	939,377	447,041
資産除去債務	16,792	16,960
その他	1,526,485	1,670,621
固定負債合計	6,051,741	5,566,459
負債合計	23,629,973	23,906,766

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,669	1,441,669
資本剰余金	942,429	942,429
利益剰余金	17,684,884	19,274,704
自己株式	△2,151,690	△2,152,877
株主資本合計	17,917,292	19,505,925
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,051,025	2,442,826
繰延ヘッジ損益	△3,403	79,908
為替換算調整勘定	△162,485	△209,452
退職給付に係る調整累計額	△239,197	△229,387
その他の包括利益累計額合計	1,645,939	2,083,894
純資産合計	19,563,232	21,589,819
負債純資産合計	43,193,206	45,496,586

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	37,597,170	37,605,008
売上原価	25,766,241	24,297,837
売上総利益	11,830,928	13,307,171
販売費及び一般管理費	11,741,401	11,661,956
営業利益	89,527	1,645,215
営業外収益		
受取利息	107	72
受取配当金	148,521	60,366
持分法による投資利益	68,602	28,068
賃貸料収入	40,494	42,278
その他	74,711	28,746
営業外収益合計	332,435	159,532
営業外費用		
支払利息	25,715	17,407
売上債権売却損	7,139	425
賃貸収入原価	35,238	26,848
たな卸資産処分損	822	802
その他	10,230	15,388
営業外費用合計	79,147	60,871
経常利益	342,816	1,743,876
特別利益		
固定資産売却益	68,802	—
投資有価証券売却益	2,728,480	19
受取補償金	—	128,292
特別利益合計	2,797,283	128,312
特別損失		
固定資産除却損	7,991	564
投資有価証券売却損	3,748	—
ゴルフ会員権売却損	1,000	—
特別損失合計	12,739	564
税金等調整前四半期純利益	3,127,360	1,871,624
法人税等	775,165	632,206
少数株主損益調整前四半期純利益	2,352,194	1,239,417
四半期純利益	2,352,194	1,239,417

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,352,194	1,239,417
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,165,196	391,800
繰延ヘッジ損益	△125,532	83,311
退職給付に係る調整額	—	△1,204
持分法適用会社に対する持分相当額	200,665	△35,952
その他の包括利益合計	△2,090,064	437,954
四半期包括利益	262,129	1,677,372
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	262,129	1,677,372
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,127,360	1,871,624
減価償却費	593,498	367,853
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,545	6,651
その他の引当金の増減額 (△は減少)	1,215,172	1,211,519
受取利息及び受取配当金	△148,628	△60,439
支払利息	25,715	17,407
為替差損益 (△は益)	195	△115
持分法による投資損益 (△は益)	△68,602	△28,068
投資有価証券売却損益 (△は益)	△2,724,732	△19
受取補償金	—	△128,292
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,456,250	△142,906
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△84,066	△2,580,245
未収入金の増減額 (△は増加)	197,919	611,725
仕入債務の増減額 (△は減少)	600,200	1,196,175
未払金の増減額 (△は減少)	△1,415,607	△1,371,878
その他	87,864	4,119
小計	△52,507	975,110
利息及び配当金の受取額	148,279	60,439
利息の支払額	△23,299	△17,844
法人税等の支払額	△28,494	△836,683
法人税等の還付額	9,876	—
補償金の受取額	—	241,533
営業活動によるキャッシュ・フロー	53,854	422,555
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△979,915	△159,386
投資有価証券の取得による支出	△8,282	△2,183
投資有価証券の売却による収入	2,818,348	160
貸付金の回収による収入	3,918	1,512
その他	98,056	△78,692
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,932,124	△238,589
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△2,300,000	—
長期借入れによる収入	1,700,000	—
長期借入金の返済による支出	△1,270,000	△140,000
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,463	△39,123
自己株式の取得による支出	△1,371	△1,186
配当金の支払額	△141,246	△141,228
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,029,081	△321,538
現金及び現金同等物に係る換算差額	△147	△0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△43,249	△137,572
現金及び現金同等物の期首残高	872,361	802,718
現金及び現金同等物の四半期末残高	829,111	665,146

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、食品事業およびこの付帯事業の単一セグメントであるため、記載を省略しています。

4. 平成27年3月期 第2四半期決算短信(連結) 補足説明

(1) 売上高・利益の増減要因等

(単位: 百万円、%)

	前年同期	当第2四半期	前年同期比		前年同期比増減要因等
			金額	率	
売上高	100.0 37,597	100.0 37,605	7	100.0	販売函数 + 0.3% + 30千函 製品群別売上高 ・業務用食品 + 4.3% + 268百万円 ・削りぶし・海苔・ふりかけ類 + 5.9 + 145 ・ギフトセット・その他食品 △ 8.6 △ 176 ・ペットフード・バイオ他 △ 12.7 △ 123
売上原価	68.5 25,766	64.6 24,297	△1,468	94.3	・売上原価率 △ 3.9ポイント
売上総利益	31.5 11,830	35.4 13,307	1,476	112.5	
販売費及び一般管理費	31.3 11,741	31.0 11,661	△79	99.3	・販売奨励金 △ 3.1% △ 241百万円 ・広告宣伝費 +107.9 +133 ・給料・賞与 + 6.2 + 57
営業利益	0.2 89	4.4 1,645	1,555	-	
営業外損益	0.7 253	0.2 98	△154	39.0	・受取配当金 △ 59.4% △ 88百万円 ・持分法投資利益 △ 59.1% △ 40
経常利益	0.9 342	4.6 1,743	1,401	508.7	
特別損益	7.4 2,784	0.4 127	△2,656	4.6	(利益) ・投資有価証券売却益 前期 2,728百万円計上
税金等調整前四半期純利益	8.3 3,127	5.0 1,871	△1,255	59.8	
法人税等	2.0 775	1.7 632	△142	81.6	
四半期純利益	6.3 2,352	3.3 1,239	△1,112	52.7	
設備投資額	479	245	△234	51.2	無形固定資産含む
減価償却費	593	367	△225	62.0	無形固定資産分含む

(2) 販売費及び一般管理費の内訳

(単位: 百万円、%)

	前年同期	当第2四半期	増減額	前年同期比
販売奨励金(引当金繰入額含む)	7,772	7,531	△ 241	96.9
広告宣伝費	123	256	133	207.9
荷造運賃・保管料	1,400	1,379	△ 20	98.5
給料・賞与(引当金繰入額含む)	928	986	57	106.2
退職給付費用	94	81	△ 12	86.5
研究開発費	87	84	△ 2	97.3
その他	1,334	1,340	6	100.5
合計	11,741	11,661	△ 79	99.3